

班活動報告3 (情報部門1)

情報部門 ネットワーク技術班

中川 敦

1. 班構成員

ネットワーク技術班は情報メディア教育研究センターに2名, 工学研究科に1名, 医歯薬学総合研究科に1名, 原爆放射線医科学研究所に1名の計5名からなる.

今回は情報メディア教育研究センターでの業務内容について紹介する.

2. 業務内容

情報メディア教育研究センター(以下メディアセンター)は, 広島大学の全構成員を対象としたサービスを提供しており, これらサービス利用者への対応をしている. 以下に代表的なサービスを挙げる.

(1) 教育用情報端末

授業や自習等に利用可能なPCを700台近く設置している. 広島大学の学生や教職員であれば利用できる. PC起動時にWindowsかLinuxかを選択できるデュアルブート環境になっている.

メディアセンター本館, 同西分室, 同霞分室, 東千田校舎, 総合科学研究科, 中央図書館のどの教育用情報端末でも同じユーザ環境を利用することができ, 各ユーザのホームディレクトリとして400MB提供している.

プリンタの利用は印刷ポイント制を採用しており, 白黒は1面1ポイントでカラーは1面5ポイント, 各ユーザのポイントは月始めに100ポイントずつ加算されるが, 4月と10月にはポイントがリセットされ, 一律100ポイントからのスタートとなる.

(2) キャンパス情報ネットワーク

大学内の建物間やキャンパス間を接続し, またこれらを学外と接続するネットワーク.

ネットワーク接続には基本的にユーザ認証が必要である. ユーザ認証はインターネットブラウザから行うが, ネットワークプリンタ等のインターネットブラウザによるユーザ認証ができない機器については別途MACアドレスを登録しておくことでネットワークを利用することができる.

(3) 電子メール

学生や教職員に@hiroshima-u.ac.jpの電子メールアドレスを提供している. メールサーバからのメールの取り込みはPOPとIMAPに対応している. 送信できるメールサイズは30MBまでと制限している.

(4) その他のサービス

Webページ公開サービス, WebCT, キャンパスライセンスやウイルス対策ソフトのインストール用メディアの貸し出し等を行っている.

3. 今後について

次年度に教育用端末群の更新が計画されており, システムの置き換えになるため利用者からの問い合わせ等が増加することが考えられる. まずは知らないことには答えようがないので, 情報収集や実験を積み重ね, 様々な状況に対応できるようにしたい.